

2020年 月 日

総 長 殿

総合文化研究科長	太田 邦史
医学系研究科長	齊藤 延人
工学系研究科長	染谷 隆夫
農学生命科学研究科長	堤 伸浩
教育学研究科長	秋田 喜代美
薬学系研究科長	船津 高志
数理科学研究科長	時弘 哲治
新領域創成科学研究科長	大崎 博之
情報理工学系研究科長	須田 礼仁
情報学環長	越塚 登
医科学研究所長	山梨 裕司
生産技術研究所長	岸 利治
定量生命科学研究所	白髭 克彦
先端科学技術研究センター所長	神崎 亮平
未来ビジョン研究センター長	藤原 帰一
情報基盤センター長	田浦 健次朗

研究組織の改組もしくは移行に関する申請書

別紙のとおり、研究組織の改組もしくは移行を申請致します。

記

研究組織の名称：スポーツ先端科学連携研究機構

施行予定年月日： 2020年 12月 1日

申請内容： ( 改組 ) ・ 移行 )

## 研究組織の改組もしくは移行に関する申請書

現行の組織	<input checked="" type="checkbox"/> 機構等(総長室総括委員会設置) <input type="checkbox"/> 国際高等研究所 <input type="checkbox"/> 全学センター <input type="checkbox"/> 連携研究機構	【現行組織名】 東京大学スポーツ先端科学研究拠点
施行後の組織	<input type="checkbox"/> 機構等(総長室総括委員会設置) <input type="checkbox"/> 国際高等研究所 <input type="checkbox"/> 学際融合研究施設 <input type="checkbox"/> 全国共同利用施設 <input type="checkbox"/> 教育研究部局附属の教育研究施設 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input type="checkbox"/> 学内共同教育研究施設 <input checked="" type="checkbox"/> 連携研究機構

1	施行予定年月日	2020年12月1日 (2020年12月1日 ~ 2030年 3月 31日) 自己評価実施予定時期: 2025年																																			
2	施行後の組織の名称 (英語名称)	スポーツ先端科学連携研究機構 (英語名称: Advanced Sports Science Collaborative Research Organization )																																			
3	目的	<p>【現行】 従来、スポーツ科学はスポーツ領域における選手のパフォーマンス向上、そのための科学的トレーニング方法の開発など、その目的はスポーツ領域への成果還元にとどまってきた。しかし、例えばパラアスリートの研究が、新たなリハビリテーション手法の開発など、スポーツ領域の枠を超えて、応用されるなど、スポーツを切り口とした研究が広く様々な社会課題解決に資するものであること、東京大学では本学が有する多様な専門領域の研究者集団からスポーツを切り口とした先端的研究を推進し、近未来社会が直面するであろう諸問題解決に貢献すべく、スポーツ先端科学研究拠点を設置して学部横断的研究を展開している。</p> <p>【施行後】 スポーツを切り口とした研究が日本のみならず広く人類社会が直面している超高齢化問題に貢献することが認知されつつある。東京大学が有する多様な学術領域の優れた研究能力は、スポーツをキーワードとして結集させることで、これまでのスポーツ科学の枠を超えた新たな学際的科学を創造する可能性がある。その研究成果の波及効果ははかり知れず、世界的にも類をみない研究組織として、スポーツ科学の新たな境地を開く世界的リーダーになり得る。これまでの拠点組織をさらに強化し、連携研究機構として独立することで、研究組織としての体制、財政的基盤を強化し、専従研究員、職員の雇用を可能とする。とりわけ、若手研究員や女性研究員の積極的雇用など人材の育成、ダイバーシティの推進を図る。連携研究機構への移行に伴うこれら組織体制の強化は、多様で高度な専門家集団を有する東京大学の強みを生かし、これまでのスポーツ科学の枠を超えた新たな学際的科学領域を想像するとともに、優秀な若手人材に活躍の場を与え、その育成にも大きく貢献することが期待される。今回申請する連携研究機構への移行の目的は、組織体を強化することで、前述の効果を引き出すことにある。</p>																																			
4	東京大学ビジョン2020及びアクションとの具体的関連性	連携研究機構への移行は、東京大学2020におけるビジョン1「新たな価値創造に挑む学術の戦略的展開」、アクション1「国際的に卓越した研究拠点の拡充・創設」に合致する																																			
5	施行後の事業(活動)内容	東京大学において蓄積されてきた学術成果を基盤として、スポーツを共通のキーワードとする研究を分野横断的に推進する。その研究成果は、単にアスリートのパフォーマンス向上、科学的トレーニング法の開発など、スポーツ領域に還元されるだけでなく、人類が直面している超高齢化社会に伴う様々な社会的課題解決に貢献することを目指す。これは、東京大学が有する多様な研究者集団から、広く多様な学術領域に属する研究者の参画があつて初めて達成できるものであり、分野連携的な組織として、連携研究機構の下に展開されることが望ましい。																																			
6	組織選択理由	<p>①選択した組織が最適とした理由</p> <p>連携研究機構は、当該組織の研究活動の特徴である部局横断的に多様な専門性を有する研究者が参画して研究活動を行う点から見て最適な組織形態である。</p> <p>②東京大学の恒常的な組織として活動を行う理由</p>																																			
7	事務体制	事務担当: 教養学部等事務部 人事: 各教職員の所属部局 財務: 外部資金受け入れ部局 意思決定組織: 重要事項の決定・承認を行う「運営委員会」と、実務的な企画運営を検討する「専門委員会」を設置する。																																			
8	事業計画 【予算運用計画】	<p>概要説明</p> <p>大学運営費に加えて、公的な研究資金、民間企業からの寄附金、共同研究費、依託研究費などを組織の運営、研究活動に充てる。</p> <p style="color: red;">※部局財源、企業等からの支援、国からの外部資金など、財源多様化の計画を含めて内訳を記載下さい。                      ※予算運用計画は見込みで結構ですので、研究規模や組織規模がわかるように記載ください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 10%;">申請年度</th> <th style="width: 10%;">施行年度</th> <th style="width: 10%;">〇〇年度</th> <th style="width: 10%;">〇〇年度</th> <th style="width: 10%;">〇〇年度</th> <th style="width: 10%;">〇〇年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業総額</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> </tr> <tr> <td>・大学運営費</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> </tr> <tr> <td>・外部資金事業実施費 ※研究に直接関係する費用</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> </tr> <tr> <td>・外部資金間接経費 ※研究の環境整備等に使用する費用</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> <td>000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※申請年度及び施行後(直近5年)における年度別予算運用計画を記載下さい。(単位: 百万円)見込みで結構です。                      ※大学運営費に関しましては、記載金額が了承、確定するものではありませんのでご留意ください。</p>	年度	申請年度	施行年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度	事業総額	000	000	000	000	000	000	・大学運営費	000	000	000	000	000	000	・外部資金事業実施費 ※研究に直接関係する費用	000	000	000	000	000	000	・外部資金間接経費 ※研究の環境整備等に使用する費用	000	000	000	000	000	000
年度	申請年度	施行年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度	〇〇年度																															
事業総額	000	000	000	000	000	000																															
・大学運営費	000	000	000	000	000	000																															
・外部資金事業実施費 ※研究に直接関係する費用	000	000	000	000	000	000																															
・外部資金間接経費 ※研究の環境整備等に使用する費用	000	000	000	000	000	000																															

9	<p>事業計画 【教職員体制】</p> <p>※特任教職員については、主な財源（大学運営費、外部資金（直接）、外部資金（環境整備）のいずれか）を（ ）内に記載ください。 ※記載人数が了承、確定するものではありませんのでご注意ください。</p>	<p>【申請時】</p> <p>《 現 有 》                      《 採用可能数等 》</p> <p>教 授 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>准教授 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>講 師 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>助 教 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>助 手 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>事務職員 名    名</p> <p>計： 名    名</p> <p>特任教授 名（ ）</p> <p>特任准教授 名（ ）</p> <p>特任講師 名（ ）</p> <p>特任助教 名（ ）</p> <p>特任研究員 名（ ）</p> <p>有期雇用の職員 名（ ）</p> <p>計： 名</p>	<p>【施行時】</p> <p>《 現 有 》                      《 採用可能数等 》</p> <p>教 授 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>准教授 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>講 師 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>助 教 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>助 手 名（うち兼務 名）                      名</p> <p>事務職員 名    名</p> <p>計： 名    名</p> <p>特任教授 名（ ）</p> <p>特任准教授 名（ ）</p> <p>特任講師 名（ ）</p> <p>特任助教 名（ ）</p> <p>特任研究員 名（ ）</p> <p>有期雇用の職員 名（ ）</p> <p>計： 名</p> <p>※連携研究機構の場合は、参画教員一覧を別紙にて提出してください。各部局から複数名の教員が参画することが望ましいとされています。</p>																																																
10	<p>事業実施場所 （キャンパス・建物名）</p>	<p>【現行】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駒場キャンパス：現行では駒場の総合文化研究科が担当部局となっているが、当該組織専用の設備はない</li> <li>・本郷キャンパス：</li> <li>・柏キャンパス：</li> <li>・上記以外：</li> </ul> <p>【施行後】 現時点で組織のセンター施設を建設・設置する予定はない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駒場キャンパス：</li> <li>・本郷キャンパス：</li> <li>・柏キャンパス：</li> <li>・上記以外：</li> </ul>																																																	
11	<p>期待される学術面の成果</p>	<p>連携研究機構においては、近未来の人類が直面する諸問題に資する研究を多彩な学術領域の専門家がスポーツを共通のキーワードとして進める。それらは、実社会への応用志向的な研究であり、これまでのスポーツ科学の枠を超える新たな学術領域の創造につながる事が期待される。</p>																																																	
	<p>期待される組織運営面の効果</p>	<p>連携研究機構として組織体の基盤が強化されることで、外部的にも魅力的な組織として、民間の資金獲得も加速され、独自の職員採用数増加につながり運営体制の強化につながる事が期待できる。</p>																																																	
12	<p>備考</p>	<p>連携部局教授会等承認年月日</p> <table border="0"> <tr><td>総合文化研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>医学系研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>工学系研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>農学生命科学研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>教育学研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>薬学系研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>数理科学研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>新領域創成科学研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>情報理工学系研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>情報学環</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>医科学研究所</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>生産技術研究所</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>定量生命科学研究科</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>先端科学技術研究センター</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>未来ビジョン研究センター</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> <tr><td>情報基盤センター</td><td>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</td><td>承認</td></tr> </table>		総合文化研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	医学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	工学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	農学生命科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	教育学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	薬学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	数理科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	新領域創成科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	情報理工学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	情報学環	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	医科学研究所	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	生産技術研究所	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	定量生命科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	先端科学技術研究センター	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	未来ビジョン研究センター	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認	情報基盤センター	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認
総合文化研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
医学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
工学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
農学生命科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
教育学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
薬学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
数理科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
新領域創成科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
情報理工学系研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
情報学環	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
医科学研究所	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
生産技術研究所	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
定量生命科学研究科	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
先端科学技術研究センター	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
未来ビジョン研究センター	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	
情報基盤センター	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	承認																																																	

## スポーツ先端科学連携研究機構 参画教員一覧

(〇〇〇〇年〇〇月〇〇日現在)

## 1. 連携研究機構の長

氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
中澤 公孝	教授	総合文化研究科・広域科学 専攻	

## 2. その他の参画教員（先頭に主幹部局、その他の部局は官制順に記載）

部局名	総合文化研究科		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
太田 邦史	研究科 長・教授	広域科学専攻	
内山 融	教授	国際社会科学専攻	
八田 秀雄	教授	広域科学専攻	
福井 尚志	教授	広域科学専攻	
柳原 大	教授	広域科学専攻	
今井 一博	准教授	広域科学専攻	
久保 啓太郎	准教授	広域科学専攻	
佐々木 一茂	准教授	広域科学専攻	
竹下 大介	准教授	広域科学専攻	
寺田 新	准教授	広域科学専攻	
吉岡 伸輔	准教授	広域科学専攻	
福崎 千穂	特任准 教授	健康ダイナミクス学社会連 携講座	

部局名	医学系研究科		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
齊藤 延人	研究科 長・教授	脳神経医学専攻	
芳賀 信彦	教授	外科学専攻	
真田 弘美	教授	健康科学・看護学専攻	
藤井 知行	教授	生殖・発達・加齢医学専攻	
仲上 豪二郎	准教授	健康科学・看護学専攻	
齋藤 琢	准教授	外科学専攻	

武富 修治	講師	外科学専攻	
藤原 清香	講師		
鎌田 真光	助教	公共健康医学専攻	
吉村 典子	特任教授		
李 廷秀	特任准教授		

部局名		工学系研究科	
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
染谷 隆夫	研究科長・教授	電気系工学専攻	
高木 周	教授	機械工学専攻	
大澤 幸生	教授	システム創成学専攻	
杉田 直彦	教授	機械工学専攻	
鄭 雄一	教授	バイオエンジニアリング専攻	
中須賀 真一	教授	航空宇宙工学専攻	
光石 衛	教授	機械工学専攻	
小野寺 宏	特任教授	附属光量子科学研究センター	
光吉 俊二	特任准教授		

部局名		農学生命科学研究科	
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
堤 伸浩	研究科長・教授	生産・環境生物学専攻	
堀 正敏	教授	獣医学専攻	
八村 敏志	教授	附属食の安全研究センター	
平松 竜司	助教	獣医学専攻	
清水 誠	特任准教授		

部局名	教育学研究科		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
山本 義春	教授	総合教育科学専攻	
野崎 大地	教授	総合教育科学専攻	
東郷 史治	准教授	総合教育科学専攻	
星加 良司	准教授	附属バリアフリー教育開発 研究センター	
森田 賢治	准教授	総合教育科学専攻	
岸 哲史	助教	総合教育科学専攻	

部局名	薬学系研究科		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
楠原 洋之	教授	薬学専攻	

部局名	数理科学研究科		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
時弘 哲治	研究科 長・教授	数理科学専攻	
稲葉 寿	教授	数理科学専攻	

部局名	新領域創成科学研究科		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
割澤 伸一	教授	人間環境学専攻	
松田 浩一	教授	メディカル情報生命専攻	
早稲田 卓爾	教授	海洋技術環境学専攻	

部局名	情報理工学研究科		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
須田 礼仁	研究科 長・教授	コンピュータ科学専攻	
相澤 清晴	教授	電子情報学専攻	
竹内 昌治	教授	知能機械情報学専攻	
鳴海 拓志	准教授	知能機械情報学専攻	
山本 江	准教授	知能機械情報学専攻	

部局名	情報学環		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
山中 俊治	教授		
暦本 純一	教授		
工藤 和俊	准教授		

部局名	医科学研究所		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
古川 洋一	教授	附属先端医療研究センター	
植田 亮	助教	癌・細胞増殖部門	

部局名	生産技術研究所		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
調整中			

部局名	定量生命科学研究所		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
白髭 克彦	所長・教授	先端定量生命科学研究部門	
小林 武彦	教授	附属生命動態研究センター	

部局名	先端科学技術研究センター		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
稲見 昌彦	教授		
小泉 秀樹	教授	共創まちづくり分野	
原田 達也	教授		
檜山 敦	講師	身体情報学分野	

部局名	未来ビジョン研究センター		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
渡部 俊也	教授		

部局名	情報基盤センター		
氏名	職名	所属	他の組織等での兼務状況
田浦 健次朗	センター長・教授		
小川 剛史	准教授	ネットワーク研究部門	

**【記載上の注意】**

・以下の条件を満たしているか、確認してください。

①すべての連携部局から教員が参画していること

②連携部局以外に所属する教員が記載されていないこと

※連携部局以外に所属する教員が個人的に連携研究機構の研究活動に協力・協働することを妨げるものではありません。

・改組前の機構の構成員をそのまま転記するのではなく、実際に本連携研究機構の研究活動を行う教員を記載してください。

# 東京大学スポーツ先端科学連携研究機構

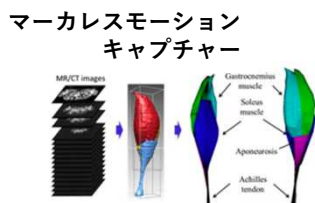
- ・ 超高齢社会の到来に伴う社会課題への学術成果の還元  
 >> 学術成果の社会実装
- ・ 多様かつ先進的な研究成果や研究能力を有機的に結合し、新たなアイデアや研究テーマを創出  
 >> 国際的に卓越した研究拠点の創設・拡充



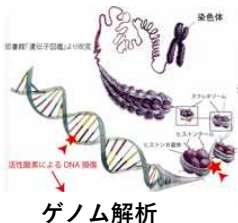
## 参加部局（予定16部局）

- ・ 総合文化研究科
- ・ 医学系研究科
- ・ 工学系研究科
- ・ 農学生命科学研究科
- ・ 教育学研究科
- ・ 薬学系研究科
- ・ 数理科学研究科
- ・ 新領域創成科学研究科
- ・ 情報理工学系研究科
- ・ 情報学環
- ・ 医科学研究所
- ・ 定量生命科学研究所
- ・ 生産技術研究所
- ・ 先端科学技術研究センター
- ・ 情報基盤センター
- ・ 政策ビジョン研究センター

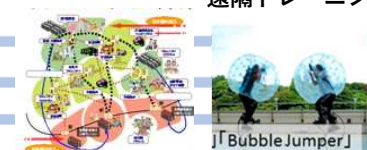
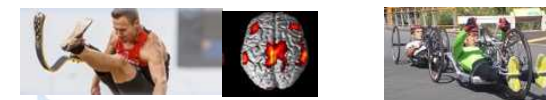
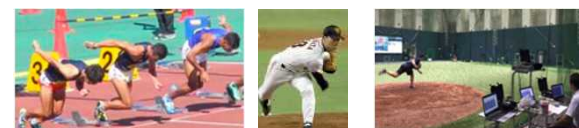
## 基盤技術



## 数値計算モデル



## 部局横断連携研究



# 組織体制

